

「第60回近畿盲学校野球大会試合記録」

2013.06.13
紀の川市打田若もの広場

A面第3試合(06月13日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	犠打	四球	失策	試合 時間	1時間 30分
大阪市立視覚特別支援学校	3	4	0					7	18	7	0	3	1		
和歌山県立和歌山盲学校	3	1	0					4	17	7	0	4	1		
	投 手			捕 手			本 塁 打			三 塁 打			二 塁 打		
先 攻	田元勝之助 大杉幸次郎			佐野 智春			/						船戸 雅之 大西 隼人		
後 攻	×中尾 謙一			菅原 勇大 小幡多信正			/			/			伊織 健吾 森藤 展生		
戦 評	<p>大阪市 継投策が実り優勝 全国大会へ!!</p> <p>心配された台風が東に去り、近畿盲学校野球大会が、和歌山県紀の川市若もの広場の炎天下で試合開始。 決勝戦に進出したのは、地元和歌山対大阪市の強豪チーム。 先攻の大阪市は、初回・1番船戸の右翼線二塁打を足がかりに、2番・田中(工)が中堅前適時打で先取。尚、二死満塁の好機に7番・田中(義)が四球を選び押し出し加 点、続く8番・全盲濱脇の見事な内野安打等で3点を挙げた。 2回には、再度満塁に応えた5番・大西の左翼線二塁打と、7番・田中(義)が中堅適 時打で4加点、リードを広げ、救援投手大杉が猛暑の中力投し、優勝に貢献。 ベンチ前では、全員の歓喜が若もの広場に響きわたった。 一方、地元和歌山も、初回裏反撃に転じ、1番・栗山、2番・伊織の二塁打等でチャ ンスをつくり、5番・西岡が中堅前に適時打を放ち、3点を返し同点の歓声。 2回に1加点するも、その後は相手投手に抑えられた。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 大谷 和之・堤 奈緒美</p>														